

【様式】

令和6年度 学校マネジメントシート

学校名( 三重県立津東高等学校 )

1 目指す姿

(1)目指す学校の姿	○ 自分らしくたくましく「未来を切り拓く力」を育成する津東高校 ○ 「向学立志」の精神を大切にし、地域に信頼される津東高校
(2) 育みたい資質・能力(育みたい生徒の姿) 【グラデュエーション・ポリシー】	○ 以下に示す、未来を切り拓くための4つの力を身につけた津東高生 ① 対話力 ② 追究力 ③ 創造力 ④ 発信力 ○ 高い志を抱き、常に学ぼうと努力し続けられる津東高生
ありたい教職員の姿	○ 生徒が自分らしくたくましく「未来を切り拓く力」を身につけられるよう、生徒に「本気の伴走」ができる教職員 ○ 高い目標を持ち、生徒の学びのロールモデルとして学び続ける教職員

2 現状認識

(1)学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待	<p>&lt;生徒&gt; 国公立大学をはじめとする四年制大学への進学を希望する生徒が多数であり、進路実現のための学力をつけられる授業を望んでいる。</p> <p>&lt;保護者&gt; 国公立大学をはじめとする四年制大学へ進学させたいと希望する保護者が多数であり、子どもが希望する進路実現のための授業力、進路指導力を求めている。</p> <p>&lt;地域&gt; 地域に貢献でき、豊かな人格と心を持つ生徒の育成、地域社会を担い、社会貢献する生徒の育成を期待している。</p>	
(2)連携する相手と連携するうえでの要望・期待	<p>連携する相手からの要望・期待</p> <p>&lt;保護者&gt; 確かな学力と進路保障、豊かな情緒や人格形成をしてほしい。</p> <p>&lt;地域&gt; 地域の活性化に寄与し、信頼できる学校となってほしい。</p> <p>&lt;進路先(大学等)&gt; 明確な目的意識と学力を育ててほしい。</p>	<p>連携する相手への要望・期待</p> <p>&lt;保護者&gt; 家庭での学習環境整備と学校教育活動に理解や協力をしてほしい。</p> <p>&lt;地域&gt; 学校教育活動に理解や協力をしてほしい。</p> <p>&lt;進路先(大学等)&gt; 生徒の進路希望実現のための情報提供をしてほしい。</p>
(3)前年度の学校関係者評価など	<p>○ 社会に出たとき答えが一つでないことにどう対応するか。「自分で考える力」を養うことが重要。外部と協働することで教員にとっても発見があるのではないか。</p> <p>○ 地域を含めた外部の大人との関わりは大切。話を聞くだけでなく、コミュニケーションを取る機会をしっかりと作ってほしい。</p> <p>○ 校是「向学立志」を常に先生方が意識していることが大切。</p> <p>○ 探究活動をもっと発信した方がよい。</p>	

(4)現状と課題	教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒の学校生活は落ち着いており、学習や学校行事、部活動等、熱心に取り組む、満足度も高い。生徒は素直で真面目である一方、学校以外の世界をイメージする機会が少ないため、目標設定に対して満足感を得られないこともある。</li> <li>○ 生徒一人ひとりへのきめ細やかで懇切丁寧な指導により、学習への意欲も高まり、大学等への進学者数も安定している。学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」を実現し、探究活動「自分らしくプロジェクト」を整備、充実させることで、生徒の学びへの意欲と「自走性」をさらに向上させる必要がある。</li> </ul>
	学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒一人ひとりへの指導と比較して、生徒全体の学力向上に資する取組や改善策等に関する組織的取組にやや課題がある。組織的な進路指導、キャリア教育を強化することで、「未来を切り拓く(4つの)力」を今以上に育てる必要がある。</li> <li>○ 「社会に開かれた教育課程」を実現し、生徒の学ぶ意欲と志を今以上に育てるため、探究活動をより充実させる必要がある。そのために校内の組織の整備を進めながら、外部との連携を強化し、組織としてのコーディネート力、ファシリテーション能力を向上させる必要がある。</li> </ul>

### 3 中長期的な重点目標

教育活動 【カリキュラム・ポリシー】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日々のすべての教育活動を通して「未来を切り拓く力」を育成し、生徒が3年間成長し続けることのできるキャリア教育の推進。</li> <li>○ 「社会に開かれた教育課程」を実現し、生徒の学ぶ意欲と志を育成するため、外部と連携した探究活動「自分らしくプロジェクト」の充実、発展。</li> <li>○ 「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、学力の三要素(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」)の資質・能力向上に役立つアクティブラーニング型授業の推進。</li> </ul>
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探究活動「自分らしくプロジェクト」を充実、発展させ、答えが一つでない問いを考える機会を増やす。また、外部との連携を図り、組織としてのコーディネート力を強化する。</li> <li>○ 教職員研修を充実させ、授業改善をはじめとした教職員の資質向上に組織的に取り組み、学び続ける教職員集団を目指す。</li> <li>○ 教職員が、意欲的に業務に取り組み、充実感を得ることができるよう、各学年・分掌で情報共有を密にして、風通しのよい職場づくりを行う。</li> </ul>

### 4 求める生徒像

入学時に期待される生徒の姿 【アドミッション・ポリシー】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習や学校行事、部活動等に主体的、積極的に取り組む生徒</li> <li>○ 自分らしく社会に貢献しようとする夢と志を持つ生徒</li> <li>○ 自他を尊重し、思いやりをもち、協力して助け合う気持ちを持った生徒</li> </ul>
---------------------------------	---

5 本年度の行動計画と評価

(1)教育活動

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
<p>教育課程・学習指導の充実 (自分らしくたくましく「未来を切り拓く力」の育成)</p>	<p>○ 探究活動「自分らしくプロジェクト」を2年次まで実施し、「答えが一つでない問い」を考える機会を充実させるとともに、「本気の大人」と出会うことで「自己のあり方生き方」を深く考える機会を増やす。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>探究活動を、1年生に対して年10回実施、2年生に対して年5回実施</li> </ul> <p>○ 自分らしくたくましく、ありのままの自分を肯定できる「自己肯定感」を涵養する。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>探究活動を通して、自己肯定感が高くなった生徒の割合 75%以上</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、アクティブラーニング型授業を組織的に推進する。また、学習においてICTを有効活用する。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業アンケートの生徒満足度 80%以上</li> </ul> <p>○ 生徒の学習時間を把握し、学習習慣の定着・向上を図る。</p> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭学習時間 平日120分、休日180分</li> </ul>	<p>・探究活動「自分らしくプロジェクト」 2年生(4月から9月) 計6回 1年生(9月から2月) 計11回</p> <p>・地域で活躍されている大人(外部メンター、のべ総数 117 名)に参加いただき、生徒への支援を行うことで、深く考える機会に寄与した。</p> <p>【自己肯定感に係るアンケート】 1年生 78.4% 2年生 75.9%</p> <p>【状況】プロジェクターやクロムブックを使い対話的な授業を実施している科目が増えた。教員のPCもWi-Fiでつながりより使いやすい環境になったが、機器やケーブルやペンなどの劣化が増えてきた。</p> <p>【満足度・生徒アンケート(授業の内容やカリキュラムについて)】 1年生 84.2% 2年生 83.1% 3年生 77.6%</p> <p>【家庭学習時間】 平日 1年 85分 2年 74分 3年 143分 休日 1年 153分 2年 134分 3年 202分</p>	<p>◎</p> <p>※</p> <p>◎</p> <p>※</p> <p>※</p> <p>※</p>

<p>キャリア教育(進路指導)の充実</p>	<p>○ 生徒に様々な機会・方法で進路情報を提供し、視野を広げるとともに進路意識の向上を図り、志を実現するため高い目標を持って最後まで最大限努力する姿勢を育む。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒対象 進路ガイダンス、進路講演会の実施 各学年 年3回以上</li> <li>・ 保護者対象 進路説明会の実施 各学年 年1回以上</li> </ul> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テスト出願者数 90%以上</li> <li>・ 国公立大学出願者数 150名以上</li> </ul> <p>○ 個人面談を充実させ、進路希望や学習状況を正確に把握し、的確かつ継続的な指導を行う。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人面談 各学年 年3回以上</li> </ul> <p>○ 生徒が納得のいく、自分らしい進路選択ができる進路指導を行う。</p> <p>○ 取り組んできた探究活動を、進路実現に活用する。</p> <p>○ 奨学金制度の紹介や手続きを行い、経済的な面から生徒の進路希望の実現を支える。</p>	<p>【活動指標】</p> <p>生徒対象進路ガイダンス、進路講演会</p> <p>1年3回実施 2年4回実施 3年5回実施</p> <p>【成果指標】</p> <p>共通テスト出願者数 94.3% (249人/264人)</p> <p>国公立大学出願者数 158人</p> <p>(延べ人数、総合型・学校推薦型、前期・中期・後期日程含む)</p> <p>・進路指導部からの情報発信を充実し、担任と生徒の面談を充実させることができた。</p> <p>【活動指標】</p> <p>個人面談 各学年5回以上実施</p> <p>・定例行事の4月と10月の面談および、科目選択登録、模擬試験の返却時などで行った。</p>	<p>◎</p> <p>※</p> <p>※</p> <p>※</p> <p>※</p> <p>※</p>
<p>生徒指導の充実</p>	<p>○ 生徒の基本的な生活習慣を確立させ、安全で安心して、笑顔で通える学校づくりを行う。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全教職員による登校指導 毎日実施</li> <li>・ 生徒会役員による挨拶運動 年6回以上</li> </ul> <p>○ いじめや差別を許さず、一人ひとりの個性の違いを認め、互いに尊重することができる仲間づくりを進めるとともに、望ましい集団や社会の実現に向けて行動しようとする意欲を育む。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめ防止の啓発活動を行う。年2回以上</li> <li>・ 各学年、HRでの人権学習や人権に関する学習を行う。年2回以上</li> </ul> <p>○ 生徒主体の学校行事づくり 生徒会をリーダーとして、生徒主体で学校行事を作るよう努力する。生徒と教職員がともに考え、安全で安心な行事やルールを創り出すよう努力する。</p>	<p>○生徒の基本的な生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じて全教職員で登校指導ができ、登校の状況・挨拶もよくなってきた。</li> <li>・生徒会役員による挨拶運動は積極的にできなかった。</li> </ul> <p>○いじめについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月・11月にいじめの啓蒙活動(登りを立てての挨拶運動・ピンクシャツ運動)を行った。また、学年集会やクラスにおいて、「いじめを許さない」などの学習や指導を行った。</li> </ul> <p>○生徒主体の学校行事づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動で、学校行事やルールについて考える委員会活動を行った。</li> </ul>	<p>◎</p> <p>※</p> <p>※</p> <p>◎</p> <p>※</p> <p>※</p>

<b>保健管理の充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 命を尊び、自らの健康に関心を持ち、主体的に健康な生活を送ることができる生徒を育てる。</li> <li>○ 自分たちでより良い環境を作ることの理解の上に、掃除を主体的に取り組めるよう指導する。</li> <li>○ スクールカウンセラーをはじめとする外部機関との連携を密にし、生徒の心身の適切なケアを充実させる。</li> </ul> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育相談係との連携 年20回以上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ICTを活用した家庭との連携を強化し、情報提供等の活用を促進する。</li> </ul>	<p>【教育相談との連携】 年間 28 回</p> <p>カウンセラー来校 36 日 カウンセリング実施回数 生徒 22 名・保護者 5 名 電話による相談件数 3 件 HP による教育相談広報 活動及びカウンセラー来校日のお知らせ</p>	<p>◎</p> <p>※</p>
<b>改善課題</b>			
<p>探究活動「自分らしくプロジェクト」の3年目として、外部メンターの支援を得ることで、それぞれの生徒が設定テーマについて深く考えることができた。また、探究活動によって培われた課題意識が、3年次のキャリア選択に有効につながるケースも見られるようになった。引き続き充実した探究活動を続けることができるための仕組みを構築することが今後の課題である。また、授業においては、主体的・対話的で深い学びが可能となるような具体的な手法について、授業者のさらなるスキルアップが必要である。そのために、外部講師を招聘しての研修や校内における研修の充実が必要である。</p> <p>生徒指導の充実については、生徒議会にて、校則の在り方について議論を始めることで、社会生活におけるルール等について考えるきっかけをつくることができた。今後、議論の質を高めることで、多角的に社会生活や社会参画について深く考えることができる力を涵養することが大切である。また、昨年度に引き続き、「いじめ防止委員会」に、いじめアドバイザーとして弁護士、臨床心理士を招聘することで、様々な事象への対応や、生徒支援について適切な助言をいただきながら組織的に取り組むことができた。今後も引き続き様々な外部機関とも連携し、また、職員個々のスキルアップを図りつつ、組織的に取り組むことで、安心安全な学校づくりを推進することが重要である。</p>			

(2)学校運営等

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
<b>組織運営</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組織力の向上のため、学年、分掌、教科の縦横の連携を一層強化する。</li> </ul> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進路懇談会(学年と進路指導部の連携会議)の実施 1・2年 年5回以上、3年 年10回以上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校ビジョン委員会を定期的に開催し、学校のビジョン、生徒の指導方法等を検討し、形にする。</li> <li>○ 学力向上推進委員会を定期的に開催し、生徒の学力向上と教員の授業力向上のための方策を議論する。探究活動の充実を含めたキャリア教育を構築する。</li> </ul>	<p>【進路懇談会】 活動指標 ・目標通り実施できた。</p>	<p>◎</p> <p>※</p>

<p>保護者・地域住民等との連携 (「社会に開かれた教育課程」の実現)</p>	<p>○ 「社会に開かれた教育課程」を実現し、生徒が「答えが一つでない問い」を考えるため、「本気の大人」の「本気の伴走」ができる体制の構築を進める。外部との連携を強化し、組織としてのコーディネート力を強化する。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校ビジョン委員会または学力向上推進委員会での議論 年10回以上</li> </ul> <p>○ 学校関係者評価委員会やPTA役員会で、本校教育に意見をいただき、協働に向けて努力する。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校関係者評価委員会 年3回実施</li> </ul>	<p>【学校ビジョン委員会】 10回開催</p> <p>【学校関係者評価委員会】 3回開催</p> <p>【PTA 役員会】 6回開催</p>	<p>◎</p> <p>※</p> <p>※</p>
<p>資質向上の取組</p>	<p>○ 外部から講師を招聘し、教職員向け研修会を実施する。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師を招聘し、実施した教職員向け研修会 年2回以上</li> </ul> <p>○ 教員の指導力向上に向け、入試研究会、教科研究会に積極的に参加する。</p>	<p>【外部講師を招聘した研修】 0回</p> <p>【各種研究会への参加】 15研修へ参加</p>	<p>◎</p> <p>※</p>
<p>情報提供による信頼の構築</p>	<p>○ ホームページによる情報提供</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの更新 月2回以上</li> </ul> <p>○ 授業公開、学校見学会の実施</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間3回以上</li> </ul> <p>○ 学校説明会の実施</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校等に出向き、学校概要の説明を行う。 年10回以上</li> </ul>	<p>【ホームページの更新】 ・年間 44 回</p> <p>【授業公開】 2回</p> <p>【中学3年生向け説明会】 13回</p> <p>【学習塾対象説明会】 2回</p> <p>【学校説明会】 1回</p> <p>【外国にルーツを持つ生徒向けの説明会】 1回</p>	<p>※</p> <p>※</p> <p>※</p>
<p>働きやすい職場環境づくり</p>	<p>○ 行事や取組の精選を進める。</p> <p>○ 総勤務時間の縮減に向け、休暇を取得しやすい環境を作る。</p> <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定した日の定時に退校できた教職員の割合 (定時退校日 月1日) 80%以上</li> <li>予定通り休養日を実施できた部活動の割合 (週1日) 95%以上</li> <li>放課後に開催して60分以内に終了した会議の割合 65%以上</li> </ul> <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時間外在校等時間が年360時間を超える教職員数 0人</li> <li>時間外在校等時間が月45時間を超える教職員の延</li> </ul>	<p>【定時退校日】 ・月1回設定</p> <p>・定時退校日に定時退校できた職員の割合 85.5%</p> <p>【部活動休養日】 週1回実施できた部活動の割合 100%</p> <p>【会議】 放課後開催で60分以内に終了した会議の割合 76.0%</p> <p>【時間外労働】 ・年間360時間超 21名</p> <p>・月45時間超 延べ 165名</p>	<p>※</p> <p>※</p>

